

## 『今は見える！』 ヨハネの福音書9章13～25節 2017.12.17(アドベント第三主日礼拝説教より)

『神は、私たちが暗やみの圧制から救い出して、愛する御子のご支配の中に移してくださいました。この御子のうちにあつて、私たちは、贖い、すなわち罪の赦しを得ています。』 コロサイ人への手紙 1章 13～14 節

盲人の癒しの奇跡(ヨハネ 1:1～38)より、イエスが世に来られた目的を確認したい！

**①信じる者が「見えるようになる」ため**…この「見えないが見えるようになる」奇跡こそ、旧約聖書で預言されていたメシヤがイエスであることを明確に示すためのもの！『やみの中を歩んでいた民は、大きな光を見た…ひとりのみどりごが私たちのために生まれる(イザヤ 9:2、6)』。◆天地創造で神は、「光あれ」と命じ、全地を覆う闇を消された！しかし人が神を裏切り、罪を犯し、全地は再び光を失い、世を悪の闇が支配し、人の心は悪に傾く！しかし『世を愛された』神が人となって世に来られたイエスが言われた。『…わたしに従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つ(8:12)』！信じた人は言う『(私は)以前は暗やみでしたが、今は、主にあつて光となりました(エペソ 5:8)』。この盲人も激白する『…私は盲目であつたのに、今は見える(9:25)』！これぞクリスチャンの証！以前の自分は闇(生きる意味もわからず、何も先が見えず、不安だった。しかし今はわかる！神がおられ、その方から命をいただき、愛され、特別な目的があつて生かされていると！

**②信じる者を礼拝へ導くため(35～38 節)**…この「元」盲人は、目の前のイエスが救い主だと知り、信じ、礼拝した！イエスが私たちの人生の様々な問題を解決されるのは、それにより私たちが神の力と愛を知り、神をあがめ、礼拝する者となるため！「クリスマス」とは、「キリスト」+「礼拝」の意味！毎週の礼拝は、神の恵みを確認する場！イエスを信じて救われた人は、その罪の赦し、永遠の命、神の子としての特権…等々をくださったことを感謝し、賛美・祈り・捧げものをもって応答する！礼拝とは、神の恵みに「応答する」こと！

★クリスマスを迎えるにあたり、もう一度、闇から光に移されたことを確認したい！「今はわかる！罪赦され、永遠の命と御国が約束され、神の家族として、共に祈り合い、支え合い、助け合い、赦し合つて御国を目指す仲間がいることが」！…これを実感し、感謝するアドベントとなりますように！